

令和３年第６回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和３年６月１６日（水）
 開 会 １５時００分
 閉 会 １６時４０分
 場 所 横田庁舎 ３階 第二委員会室
 出席委員 福田充雄教育委員 谷尻圭子教育委員 高橋美奈教育委員
 委員会事務局 永瀬教育魅力課長 吉川結婚子育て応援課長
 岸本教育魅力課課長補佐 長谷川教育魅力課長補佐

教育長

（中学総体等について）

・陸上記録会本日開催。昨年度はコロナウイルス関係で開催されなかった。今回は、雲南市と飯南町から１０名ずつ、奥出雲町から１４名、教育委員会からも１名参加している。令和５年度からは今の中体連が郡単位ではなくブロック制になり、雲南、飯南、奥出雲町、出雲も入る形になる。仁多中学校、大東中学校、加茂中学校、三刀屋中学校は陸上部があるが、他の学校は陸上部が無いので他の部活から参加することになる。先週は郡総体でバレー、ホッケー、剣道等も行っている。今度の土日に各小学校で運動会を開催する予定にしているそうだが、親子形式の競技を改めたり、観客の人数制限などを行い現状では通常通りの学習活動をしていると報告を受けている。

参加者３名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

議案第２号 教育大綱及び教育振興基本計画について。

事務局

※資料により説明

教育長

担当から大まかな構成、外観を説明した。これに基づいて松江、安来を参考にしながら今後少しずつ作業に入っていく形になると思われる。

谷尻委員

個人としては安来の大綱が分かりやすい。配布された安来の大綱にはまだ続きがあるのか。

事務局

最初の数ページだけ抜粋して配布しているので続きがある。基本的に配布した資料の最後のページの様式が続いている。これと比較すると奥出雲町の教育は教育大

	<p>綱ではなく、振興計画の具体的な計画を立てるものに近い。大綱は大きな流れをまとめている自治体が多い印象。</p>
教育長	<p>大きな意見が無ければ事務局、私、課長で大まかな形を作り、それを教育委員会の中で見て最終的に総合教育会議の場で決定をするという手順でいいか。教育大綱は 18 歳で目指す子供像、社会教育委員会からの提言書、町の総合計画と完璧に一致させることは難しいと思うが、一致させることが出来る箇所は一致させながら進めていく。</p>
谷尻委員	<p>奥出雲町の総合計画の中には子育て支援が入っていたが、教育目標には入っていないため違和感がある。</p>
事務局	<p>まったく触れていないわけではない。重要項目の中で幼児教育の充実という項目で謳っていたが、基本方針では特に上げていない。</p>
教育長	<p>十分に話し合っていないが、計画期間は 5 か年くらい。</p>
事務局	<p>国が 5 年程度が目安と書いている。</p>
教育長	<p>小学校については再編を見据えなければならない。</p>
事務局	<p>奥出雲町の教育の重点項目 11 項目目に学校再編、最初の教育大綱でも学校教育の取り組みの中に町の活性化、将来の地域づくりを見通した学校の在り方の検討等、書いてあるのでそれらに関連した流れで触れることになると思う。</p>
福田委員	<p>教育環境だが、奥出雲町教育環境をどう作っていくかはすべての教育の前提になるので基本理念に含まれる事柄ではないのか。また、基本方針は学校と社会と家庭という考えからいくと就学前の部分を変えていく必要があるのではないか。基本方針は学校教育の推進、社会教育の推進、就学前・子育て支援という 3 本の柱でいいのではないかと考えている。学校再編も教育環境整備の中に入っていると思うので奥出雲町教育全体をどのように作っていくのが教育環境ととらえられると思うので教育長は大変だと思うが、そのような思いを持って書いてもらいたい。自分たちも次の会までに自分なりの意見を言えるようにしておかなければならない。</p>
教育長	<p>7 月定例会では策定の趣旨と基本理念に当たる箇所へ盛り込む内容を整理したものを出させていただきたい。</p> <p>(継続審議となる)</p>

事務局	<p>報告第 5 号 奥出雲町議会 6 月定例会の一般質問について。</p> <p>※資料により説明</p>
教育長	<p>6 月 9 日に町長から所信表明があり、学校再編について町として三成小学校の跡地を建設場所として提案したが、新聞社が翌日の記事で決定したと載せた。また、統合後の小学校の名称についても誤解を招く表現があった。議会等から質問があったため、その日の夕方と翌日に決定事項ではないと放送をしたが、十分に誤解を解くことはできなかったように感じる。</p> <p>資料に載せていない質問の中には今後子供が減って再編統合した中でどのような学校を作っていくのかビジョンがあるのか、ハードばかり先行しているが、ソフトの方はどうなっているのかという意見があった。教育大綱も含めて今後を示していく必要がある。学校再編と耐震未実施の学校については基本的に別物として考える。</p> <p>布勢小学校は来年度を目指して準備に入っている。本来ならば三成小学校も同時に行わなければならないが、場所が決定していないため着手できない。カルプラを想定しているが、場所が決まらなかった場合はカルプラの駐車場を長期間借りて校舎をおかなければならない。再編と耐震が別物であれば三成小学校と布勢小学校は同時に耐震工事を行わなければならないのではないかという意見があり、対応を苦労している。議会も再編統合について強い関心を持っている。質問等はあるか。</p>
谷尻委員	<p>資料 4 は新聞に出ることはないのか。</p>
事務局	<p>この資料の内容は 5 月 27 日の代表者会議にて説明をした内容。</p>
教育長	<p>新聞の記事の内容については当日に新聞社に抗議の電話をしたが、受付けてもらえなかった。</p>
谷尻委員	<p>代表者会議で決まったことが保護者に伝わっていないと聞いている。三成地区で再編の事を決める会議をした際に保護者が数名しか出なかったと聞いている。</p>
事務局	<p>三成小校区の協議会については最初に立ち上がったが、凍結後に立ち消えたためもう一度役員を決める会を 4 月末に開催をした。その会議の事ではないか。そこで新しく役員を決めて小学校 P T A 会長がトップになった。</p>
谷尻委員	<p>そんな大事な会がある事を知らない保護者もいた。保護者の再編への捉え方も色々ある。</p> <p>(その他質疑無し)</p>

事務局	報告第 6 号 令和 2 年度補正予算（6 月補正）について ※資料により説明
谷尻委員	子育て世帯生活支援特別給付金は 12 月でないと支給されないのか。もっと早くならないのか。
事務局	遅くても 10 月からと思っている。
谷尻委員	早まる可能性もあるのか。
事務局	はい。 (その他質疑無し)
事務局	報告第 7 号 小学校再編協議の状況について ※資料で説明
教育長	全家庭に資料を配布するのは難しいため、ホームページに掲載をしている。
谷尻委員	資料があるのはよいこと。保護者によって温度差があり、統合が令和 7 年度のため自分の子どもには関係ないという保護者もいた。保護者はわが身にならないと考えてくれないと感じた。
福田委員	保護者の中にもわが子には関係ないという人がいるし、逆に地域の人間が関心を持っている場合もある。ここが出来る事はどれだけ情報を開示するかではないか。情報を開示しても見ない人は見ないためしょうがない。ただ、少なくとも自分の子どもが関係する保護者については責任を持って考えて欲しい。また、地域の人間が地域が寂れるなどと言っているが、地域が寂れるのは大人の責任であって学校の有無は関係がない。学校再編と地域づくりは表裏一体、車の両輪なので地域の親たちは子供たちが誇れる地域をどのように作るのか考えなければならない。魅力ある地域を大人が真剣に作っていく事が大切という事に気づいて欲しい。
谷尻委員	様々な思いを持って再編を決めたのに（住民に）伝わらない。
教育長	文字が多い情報は読んでもらえない。概要は出来るだけ広く、詳細版は WEB で情報開示を行う形を基本にしていくつもり。この形で了解して欲しい。
高橋委員	放課後児童クラブについてだが、今後立ち上げと思うが、勤め先に近い児童クラブを利用したいという保護者がいる事を念頭に置いて欲しい。

教育長	基本的に住所がある地区の児童クラブの利用をお願いしたいと思っている。1つのルールがあってそれに従う事を大原則とし、両親共働きなど事情がある家庭は仕方がないが、それ以外の家庭は地域との関わりを持つ機会を作ってもらいたい。今後、小さな拠点づくりを絡めながらそのような受け皿を考えなければならないと思っている。
高橋委員	町が候補地としてあげた三成小学校跡地が新聞の記事で決定事項として掲載されたため、町民から反感を買ってしまっている。そのことについては訂正の放送をしたのか。
事務局	当日の夜に名称と合わせて提案内容だと訂正する放送を流した。
高橋委員	新聞を見た人は文字の力が強いと言っていた。広報で訂正するのは可能か。
教育長	広報で訂正をする予定にしている。
高橋委員	令和4年3月に予定している町の提案への回答は、はい・いいえのみで回答するのか。
事務局	仁多地区の候補地については2回目3回目の会議で意見を貰いながら詰めていく予定。ここで決定、すぐに工事ではない。それが伝わっていないのは理解した。
教育長	訂正の放送を聞いた人は分かるが、聞いていない人もたくさんいる。機会がある毎に話していくしかないと思っている。
事務局	あくまでも提案している内容でどうかと聞いている。意見として再編には賛成だが、場所は賛成できないという意見は出てくると思う。そこのとりまとめは代表者会議で整理していく必要がある。
福田委員	町の提案に対して意見を持って出るのが代表者会議なので様々な意見は出てくると思う。
高橋委員	はい・いいえの2択ではないという認識でいいのか。
事務局	1回目の会議で様々な選択肢があるとは言えない。横田地区を置いていくわけではないが、4回目の会議で意向をまとめる際にどのような言い方をするのか、最後をどのように持っていくかと言うにはまだ幅がある。
教育長	現状は個人の思い付きレベルの質問・意見と各校区で協議された中で出た質問・

	意見が混在している。難しいことを言っている事は分かるが、本当は校区の中で意見をまとめ全員が同意するものを作ることが一番だと思っている。
高橋委員	子供のために再編には賛成だが、町が提案している候補地には反対という意見があるかもしれない。再編と候補地は違う問題だと思う。
福田委員	1 回目は何を話していいか分からなかったと思うが、2 回目以降は各地区で町からの提案について協議をし、意見をまとめて欲しい。代表者会議には地区の代表として参加しているので地区の意見を出してもらえる方向に持っていく必要がある。
教育長	それが理想だと思っている。しかし、各地区に半数以上はこれから保護者になる人に参加して欲しいとお願いをしたが、大きな声を出す人が強いため難しい。会のたびに様々な情報発信をしていくつもり。
高橋委員	ここに着地をしたいのであれば、難しいと思うが、最初から伝えた方がいいのではないかな。
谷尻委員	各地区の意見をまとめた資料を見たが、また同じ意見が出てくるのではないかな。
事務局	協議を行い意見をまとめている地区は少なく、まとめられない地区が多い。会合を頻繁に持てない、まとめる事が出来る人間がその役に入っていない等の理由があると思う。そのため、町から協議して欲しい内容を示さないと協議しにくいという現状を踏まえて示す必要があると思う。協議を進める中で条件が付く、選択肢が増える、期限を延ばすなど様々な可能性があり、最終的にどうなるのかは見通しは持てていない。
教育長	代表者会議を数回行うのは他の地区がどのような話をしているのか情報交換をしてもらうため。代表者会議を通してここが課題だなと思う事が次につながってくると思っている。
教育長	<p>その他連絡事項</p> <p>(ワクチン接種について)</p> <p>(水泳授業について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状では水泳は授業として行う。夏休み中の開放については仁多・横田共に難しい。幼稚園、小学校共に開放する日時が決まっていれば対応できる。 <p>(オリンピック選手激励式について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な選手だけでオンライン開催をした。 <p>(成人式について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に対し抗原検査を行った上で、1 月に実施する予定。 <p>(避難場所となる学校の対応について)</p>

事務局	<p>(福田委員から以前質問のあった吾妻山キャンプ場について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレと管理棟は商工観光課が管理をしている。県特定公園部分は、商工観光課が委託料を貰って地元へ管理委託をしている。避難小屋は県、キャンプ場は山の会が管轄している。教育委員会は4年前に学校のキャンプを止めてから関りを持っていない。商工観光課と相談し、今年は草刈り等に行く予定にしている。今後、教育でキャンプ場を利用するのは難しいため、管理棟にある備品をどうするか山の会と相談をする。今後、キャンプ場は商工観光課が続けるようだが、今以上の管理を考えておらず、どうするかが課題になっている。
教育長	<p>今年度は商工観光課がメインで教育委員会が手伝い。来年度以降は商工観光課が1年をかけて考える予定にしている。日程は今後相談する予定だが、山の会に立ち会ってもらって管理棟の備品を仕分ける必要がある。</p>
福田委員	<p>備品を持って降りるのは大変だと思う。山の会も人が居なくなって大変だが、日にちを相談してもらえれば人を集めて私も一緒に上がる。</p>
教育長	<p>一度に持って降りるのは無理だが、少しずつ片づける。</p>
谷尻委員	<p>リハビリやデザインの学生へのワクチン接種はどうなるのか。また、高校生へのワクチン接種は。</p>
教育長	<p>高校生には出来る限り早くと話している。学生についてはこちらに住所が無い場合は住所地の自治体から接種券が送られてこないと接種が受けられない。接種券があれば奥出雲町でも接種することは可能。</p>
福田委員	<p>奥出雲町に住所が無い教員はどうなるのか。</p>
教育長	<p>先ほどと同じ扱いになる。町内在住で町内勤務の職員を対象に取りまとめる。中学生は体がしっかりと出来ていない子がおり、副反応がどのように出るか分からないため保護者同伴でないと接種は難しいと思っている。高校生は出来るだけ早くとお願いはしているが、どうなるか分からない。</p>
谷尻委員	<p>リハビリの学生は実習へ行ったりするので早く接種をさせてほしい。</p>
高橋委員	<p>JR とバスの連携について質問。もし働きかけているのならその現状を教えて欲しい。</p>
教育長	<p>修学旅行は今年についてはどこも決定している。コロナがこのままであれば3月くらいから県外への就学旅行も出てくると思う。JR とバスの連携についてはまた</p>

次回報告させていただく。

< 次回定例会は7月15日（水）午後より（予定） >

会 議 録 署 名

署名委員

谷 尻 圭 子

教育長

松 田 武 彦